

受験番号			
------	--	--	--

令和6年度 鹿児島県職員採用試験（大学卒業程度）  
第2次試験

専門試験

〔 1 ページ 〕  
〔 解答時間 2 時間 〕

試験区分	畜 産
------	-----

※ 全問解答すること。

- 1 近年，国内の畜産業は，配合飼料価格の高騰により生産コストが上昇し，収益性が悪化している。配合飼料価格が変動する要因を2つ挙げ，それぞれの動向と現状について説明しなさい。
- 2 世界的にカーボンニュートラルの実現に向けた取組が進むなか，畜産分野では牛の消化管由来のメタンや堆肥由来の一酸化二窒素，飼料生産活動に伴う二酸化炭素等が排出されていることを前提に，将来にわたって持続可能な畜産を行うことが求められている。そこで，持続可能な畜産を行うためにはどのような取組が必要か，あなたの考えを述べなさい。
- 3 畜産の経営体は個人経営から法人経営への移行が進んできている。経営体を法人化するメリットについて説明しなさい。
- 4 本県は，和牛，豚，ブロイラーの飼養頭羽数が全国1位，採卵鶏の飼養羽数が全国3位，乳用牛の飼養頭数が全国15位である（畜産統計令和5年2月1日現在）。畜種を一つ挙げて，どのように生産振興を図っていくか，あなたの考えを述べなさい。
- 5 畜産に関する次の用語について説明しなさい。
  - (1) 改良速度
  - (2) 胎盤停滞
  - (3) 必須アミノ酸
  - (4) 反すう
  - (5) 減価償却費